

# 学校だより

5月号

港区立白金小学校

発行人 吉野 達雄

令和二年五月十五日

今をどのように生きるか

校長 吉野 達雄

子供たちの笑顔が見られると思っていたところ、休校がひと月延長され、とても残念です。

コロナウイルス感染症もまだまだ予断を許さない状況です。仕方ないのですが、子供たちの現状を考えると大変辛いです。子供たちの早く学校に行きたい、友達と遊びたいなどの声が聞こえてきます。一方で学校が再開されても学校に行かせるのが不安であるという保護者の声もあります。学校は再開に向けて、教職員が一丸となって準備しています。子供たちの笑顔を早くみられることを願っています。

【ポジティブに生きますよ】

今できる楽しいことは何ですか。いろいろと考えて実践してみましよう。

○家族で楽しい未来について語り合いましよう。

○家の中でできる運動や遊びをしましよう。

○一緒に料理をして美味しいものを食べましよう。

【不安や悩みを抱え込まないで】

家にずっといると、不安や悩みが増えていくこともあります。誰かに相談するなど、一人で抱え込まないようにしてください。「白金小なんでも相談室」をホームページ上に開設しました。みなさんの悩みに学校の先生方が答えます。ホームページから話しぶらい人は、直接電話でも構いません。相談をお待ちしています。

【御礼】

休校中、地域・保護者の皆様方から電話や手紙などで励ましのお言葉をいただきました。先が見えない、誰もが不安な状況にもかかわらず、教職員への温かいご配慮に、大変、勇気づけられました。また、PTAや保護者の方から児童用マスクを寄付していただきました。重ねて御礼申し上げます。

## 5月11日(月)からの家庭学習の進め方について

休校が5月31日まで延長になったことを受け、本校では、5月11日(月)より、教科書や動画を活用して、新学年の学習内容を進めてまいります。学習は、次の手順に沿って進めていただけますよう、お願いいたします。

- ① 1週間分の「家庭学習の時間割」を学校ホームページで確認する。
- ② 学習に必要なワークシートを印刷する。  
※印刷できる環境がない場合は、学校に取りに来るか、ノート等で代用してください。
- ③ 時間割に沿って動画を視聴しながら学習を進める。  
※学習内容によっては、動画を使わず、時間割にある指示通りに進めるものもあります。

詳しくは、学校ホームページをご参照いただけますようお願いいたします。

休校中ではありますが、子供たちの学ぶ意欲を高め、学力をつけていけるよう、努力してまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 生活指導の窓

～生活リズムを整えましよう～

休校措置のため、生活リズムが乱れてしまったお子さんも多いのではないのでしょうか。「学校」という大きな枠組みがない中で、早寝早起きのリズムが途切れてしまうのも無理はありません。

「すぐに8時に寝ましよう」といっても難しいでしょうから、眠そうでも少し早く起こす、10分でも早く布団に入るなどできることから始めましよう。規則正しい生活は、まずは起床から！です。

～心も体も動かして～

家の中で何もせずに過ごし、些細なことでイライラしていませんか。心と体はつながっています。少し体を動かすだけでも頭がすっきりします。家庭でできるストレッチの動画もHPにアップしました。

ぜひ、おうちの方も一緒に取り組んでみてください。お子さんと話をしながら、体を動かして心をリフレッシュさせましよう。

## 特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申し込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、本校において通級指導を行う特別支援教室を開室しており、本校ではきらきらルームと呼んでいます。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、設けられた教室です。

また、通常の学級の教室での学習において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しています。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は6月12日(金)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。  
※なお、継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、6月12日(金)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。